

# テクノセンスの研修について

大手ではなかなかできない  
研修の形

# テクノセンスの研修の特徴

座学は極力減らします

技術研修でも**座学0(ゼロ)**が目標です。

眠さを我慢するのが  
研修ではありません

考えることを重視します

考えることを通して**学ぶ力**を引き出します。

頭が疲れます

**楽しい**ことも重視します

長いと思える時間はありません。

休み時間が少なくても  
気になりません

**変化が現れること**を目的とします

研修後に変わらなければ意味がありません。

変わりたいと  
思います

そんなことできるの？

でき(て)ます。

なぜならコーチングの技法を使っているからです。

おまけに言えば、講師はファシリテーション技術も身につけています。

もちろん、教える内容に対する**本質の理解**もばっちりです。

# 座学ゼロは心配なのだけど

もちろん、知識を軽んじているわけではありません。

必要な知識は身につけなければなりません。

しかし、講師の役割が音読することだとしたら、それはどれだけ無駄なことでしょうか？

そして、自ら読んで理解しようとする方が、どれほど効率がよくなるのでしょうか？

# 座学はゼロでも大丈夫

必要ならば研修の中で調べなければならないようにカリキュラムを構成します。

自ら調べて発見することで、より深く理解でき、学ぶことの醍醐味を味わえます。

もちろん質問には全て答えます。

理解するのは受講者ですが、講師が理解をうながすことはできます。

# 考えるのは苦手なんだけど

心配ご無用、です。

グループでわいわい楽しみながら次第に真剣な話し合いに入るようにカリキュラムが構成されています。

知らないうちに考えてしまっている自分に気がつくことでしょう。

# 勉強なんてつまらないじゃん

3日間、受講を終えた感想は、「あー楽しかった」という一言で言い表わしてしまう位、心なにあくあくした気分は久しぶりでした。

研修が終わって、「もともと長谷川さんの研修が続けが良いのにな」と思っています。  
毎日頭と手を動かして考える形式の研修は、とても大変ではあるが、とても楽しく色々学ぶことができた。他のメンバーの意見を聴いてまとめること、

学んだことの中で一番印象的だったことは、自分で考え、気付くことの楽しさを知ったことです。正直なところ、研修が始まる前までは答えを聞くのが早いの、楽しかったと思っていました。しかし、研修中に自分で考えて気付くことができるのが自分のためになることが分かり、考え方が変わりました。苦勞せず人に教えてもらったことはすぐ忘れれます。苦勞して学んだことはそう簡単には忘れません。自分で考え、悩むことで苦勞できます。また、

考えることが楽しくなりました。自分で考えて気付く楽しさを知ることができたのは、長谷川さんが講義を時間をずらすだけ短縮して、考え、気付く機会を多く与えてくださったおかげだと思います。今までは分からないことは、嫌だという気持ち

私はB班で活動できて本当に良かったと思っています。  
しかしそれ以上に同期9人でこの研修を受けることができて良かったです。更に、この石形修の講師が長谷川さんで本当に良かったです。この10人で研修ができたことが本当に幸せです。

研修です。今まで教われた先生の中で、長谷川さんは一番素晴らしい先生だと思います。

つまらないと思うのは本当の学びの楽しさを知らないだけです。  
学ぶことの本当の楽しさを知れば分かっていたいただけるはずですよ。

# 研修を受けたけど変わらない

変わらない理由には2つあります。

変わりたいと思えない。

やろうと思ってもできない。

前者は研修の構成に問題があります。

**変わりたいというモチベーション**を作れていないからです。

後者は訓練が足りません。

人がものを学ぶには**繰り返しての訓練**が必要です。

どちらも研修の目的を果たせていません。



# 変わりたいと思う！

教えられたものでは心は動きません。

自ら気付いたものによってのみ、心が動きます。

テクノセンスの研修では「自ら気付くこと」を大切にします。

本に書いてある言葉ではなく、**受講者の言葉で説明**をします。

本質を理解していなければできないことです。

# 訓練が足りない

網羅的に知識を得ても、変わらないのが人間です。  
変わるためには、気づきを元に、できるようになるための訓練が必要です。

限られた時間の中で、**効果的に訓練**が行えるようにカリキュラムを構成します。

網羅の優先度は低いのですが、自分の変化に気付けば**自ら調べるモチベーション**が残ります。

# 人を育てる基本は変わらない

自発的な行動

気づきによる学習

学びたくなるモチベーション

これらは**スキルコーチング**の手法です。  
当社では、これらを**徹底**しています。

# どんな研修ができるの？



上記の複合スキルである、プロジェクトマネージャ、管理職研修などにも対応します。

ご要望に応じて、子育て、教育、なども対応します。

# なんでそんなに幅広く？

講師の仕事を考えてみてください。

目的を提示して、やる気を出させる。  
短時間でチームで活動する力を高める。  
効率的な学習方法を考える。  
受講者を観察して適切に対応する。  
適切なインストラクションを行う。  
などなど……

先の研修で学ぶ内容を常に実地で運用しているのが  
テクノセンスの講師なのです。

# スポーツ指導の経験も

当社の講師はスポーツ指導の経験も豊富です。

未就学児から中学生、大人まで、幅広いスポーツ指導の経験が、効率よくテンポの良い研修のスタイルに生きています。

基礎があり、人を育てるスキルに自信があるからこそ、**実践的な学習カリキュラムを作り実施**できるのです。

# 例えばどんなカリキュラム？

## 新入社員研修の中のコミュニケーション研修(1日目/3日間)

- 「オリエンテーション」
- 「グループ分け」
- 「グループ内自己紹介」
- 「マーカー連想ゲーム」
- 「自分の取扱説明書」
- 「文書の構造はどうなっている？」
- 「図にして気付いたこと。」
- 「サンプル文書の構造を図で表す。」
- 「文書の構造について気付いたことを考えて発表する。」
- 「ビジネス文書を聞く」
- 「学生と社会人」

## コーチング研修(1日目/3日間)

- 「マーカー連想ゲーム」
- 「進んでやってしまうこと」
- 「なぜやってしまうのか」
- 「動く理由」
- 「モチベーションの種類」
- 「内的、外的モチベーションそれぞれの例」
- 「内的モチベーションが高まる要因」
- 「文書を読んで聞く」
- 「文章の朗読」
- 「短い文章の暗誦」

お客様の要望をうかがって、それに合わせてカリキュラムを作っております。

# 研修は千変万化

一つとして同じ研修はありません。

場所が違う、望まれるものが違う、時間が違う。  
そして何よりも受講者が違います。

一人一人に合わせて最大の効果を目指せば、  
自然と研修は毎回変化していきます。

もちろん、講師もカリキュラムも進化します。



# お問い合わせください

身につけさせたいことを教えてください。

使える時間を教えてください。

受講される方について教えてください。

効果的な研修を設計させていただきます。  
もちろん、ご相談も大歓迎です。

# 連絡先

分からないところがあれば、お問い合わせください。

有限会社テクノセンス



〒341-0018

埼玉県三郷市早稲田1-12-3-102

心に火をつける研修講師

担当: **長谷川貴則**



<http://www.technosense.co.jp/>

[hasegawa@technosense.co.jp](mailto:hasegawa@technosense.co.jp)